



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年3月15日

第77号

編集・発行：校長 上甲 尚

素晴らしい卒業式でした！

～門真市立第四中学校 第50回卒業証書授与式～

昨日(14日)、第50回卒業証書授与式が行われました。3年生の門出を祝うかのような晴れ渡った青空の下、無事に挙行することができました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も来賓の方の出席を控えていただきました。保護者の方は各家庭2名までの参加でお願いしましたが、たくさんの方にお越しいただきました。

担任の先生方から一人ひとり名前を呼ばれ、卒業証書を受け取る我が子の晴れ姿を、保護者の方は万感の思いで見つめておられたことと思います。私から一人ひとりに「おめでとう」と言いながら卒業証書を手渡しましたが、目が合うとちょっとこみ上げそうになりました。きっと3年生の先生方も3年間のいろんな思い出が脳裡をよぎり、胸が熱くなったことと思います。私からの式辞は、学校を代表して心を込めて3年生へ言葉を贈りました。またPTA会長の〇〇さんからも卒業生にはなむけの温かい言葉をいただきました。

「卒業の言葉」「卒業の歌」も心がこもったもので、とても良かったです。言葉を言ってくれた人、指揮、ピアノ伴奏を担当してくれた人たちは以下のとおりです。



【卒業の言葉】

- *1組…〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
- *2組…〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
- *3組…〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
- *BGMのピアノ伴奏…〇〇〇〇さん(3)

【卒業の歌】

- *「入場・校歌」 ピアノ伴奏…〇〇〇〇さん(3)
- *「群青」 指揮…〇〇〇〇さん(3)
ピアノ伴奏…〇〇〇〇さん(1)

- *「旅立ちの日に」 指揮…〇〇〇〇さん(2) ピアノ伴奏…〇〇〇〇さん(2)

とてもしみりすると同時に、感動する卒業式でした。涙する3年生の姿を見て、私もグッときました。卒業式では、歌唱の場面以外はマスクを外してもよいと事前に伝えてあったのですが、マスクを着用している人が多かったです。やっぱり恥ずかしかったのかな…。

式が終わった後、3年生はグラウンドで友達や保護者の方、先生方と一緒に写真を撮っていました。「先生、ありがとう!」という言葉がいたるところで飛び交い、いつまでも名残を惜しむ姿がありました。本当に心温まる一日でした。「ありがとう」は短い言葉だけど、本当に美しい、素敵な日本語だなあと改めて実感しました。私からも3年生たちに伝えたいです。「本当にありがとう!」「卒業」は、人生のひとつの大きな区切りですね。

1、2年生の皆さん、会場の準備や片づけ(女子バスケ部)、3年生へのお祝いメッセージなど、協力してくれてありがとう。お陰で立派な卒業式になりました。今日から3年生はいませんが、またみなで力を合わせて、より良い四中を創り上げていきましょう!

〈3年生に贈った最後の言葉〉

「人見るもよし 人見ざるもよし 我は咲くなり」(武者小路実篤)

これからの長い人生、自分なりの花を咲かせてください、と伝えました。

【第50回卒業証書授与式 次第】

- *開式の言葉
- *国歌斉唱
- *校歌斉唱
- *卒業証書授与(118名)
- *学校長式辞
- *PTA会長祝辞
- *卒業の歌(「群青」「旅立ちの日に」と旅立ちの言葉(6名)
- *卒業生から学校へ(折りたたみイスを寄贈していただきました)
- *保護者代表から3年生の先生方へ花束贈呈
- *閉式の言葉



マスクの着用について

政府は3月13日からマスクの着用について、「個人の判断に委ねる」と方針を変更しましたが、学校生活においては、新年度の4月から若干の変更があるようです。またお知らせしますので、それまでは今まで通りの対応になります。まだまだ窮屈な日々が続きますが、よろしくお祈りします。



春が来る 寒い冬から あたたかい春がくる
花が咲き 小鳥がさえずり 心がときめく春がくる
そして わたしの人生にも幸せが来る
自分の夢にむかって 力いっぱい生きてゆく
すてきな人生の春がくる

須永 博士